

# dynabook SS RX2/ハードウェア仕様

モデル名/型番		dynabook SS RX2/WAJ	
		PARX2WAJLA10W3	PARX2WAJLD10W3
ブレインストールOS		Windows Vista® Business 32ビット版 with Service Pack 1 正規版 (Windows® XPダウングレード用メディア付) (※1)	
テクノロジー		vPro™テクノロジー搭載 インテル® Centrino®2 プロセッサー・テクノロジー	
プロセッサ		インテル® Core™ 2 Duo プロセッサー 超低電圧*版 SU9400 動作周波数1.40GHz	
チップセット		モバイル インテル® GS45 Expressチップセット	
メモリ	標準/最大	3GB (1GB+2GB) /3GB (※2) (※3)	
	仕様	PC2-5300 (DDR2-667) 対応 SDRAM、デュアルチャネル対応	
表示機能	内部ディスプレイ		12.1型ワイド WXGA 半透過型TFTカラー液晶 (省電力LEDバックライト) 1,280×800ドット (※4)
	ビデオRAM	Windows Vista® Business	最大1,332MB (メインメモリと共用) (※2)
		Windows® XP Professional	最大1,024MB (メインメモリと共用) (※2)
	グラフィックアクセラレータ		モバイル インテル® GS45 Expressチップセットに内蔵 (モバイル インテル® GMA 4500MHD搭載)
入力装置	本体キーボード	87キー (JIS配列準拠)、キーピッチ: 19mm、キーストローク: 2.0mm	
	ワンタッチ操作ボタン等	バックライトON/OFFボタン、東芝プレゼンテーションボタン、ワイヤレスコミュニケーションスイッチ	
補助記憶装置	SSD	512GB (Serial ATA対応) SSD (※5)	
	光学ドライブ	DVDスーパーマルチドライブ (※6)	
通信機能	LAN	1000Base-T/100Base-TX/10Base-T (自動認識)	
	無線LAN (※7)	Windows Vista® Business	IEEE802.11n ドラフト2.0、IEEE802.11a/b/g準拠 (Wi-Fi準拠、128bit WEP対応、WPA対応、WPA2対応、256bit AES対応) (※8)
		Windows® XP Professional	IEEE802.11n ドラフト2.0、IEEE802.11a/b/g準拠 (Wi-Fi準拠、128bit WEP対応、WPA対応、WPA2対応、256bit AES対応) (※8)
Bluetooth®		Bluetooth® Ver.2.1+EDR 準拠 (※7)	
インタフェース		●RGB (15ピン ミニD-sub 3段) ×1 ●LAN(RJ45)×1 ●ヘッドホン出力 (3.5mmφステレオミニジャック) ×1 ●USB2.0×3 (うち1つは、eSATAと共用) (※9) ●eSATA×1 (USB2.0と共用) (※9) ●マイク入力 (3.5mmφミニジャック) ×1	
セキュリティ機能		指紋センサ (スライド方式)、TPMセキュリティチップ、BIOSパスワード、HDDパスワード、インスタントセキュリティ、セキュリティロック・スロット	
指紋センサ		スライド方式	
電源	バッテリー駆動時間	バッテリーパック63A装着時: 約12.0時間 (※10)	
		バッテリーパック32A (オプション) 装着時: 約6.0時間 (※10)	
外形寸法 (突起部含まず)		約283.0 (幅) ×215.8 (奥行) ×19.5~25.5 (高さ) mm	
質量		バッテリーパック63A装着時: 1,095g バッテリーパック32A (オプション) 装着時: 975g	
主な付属品		●リカバリメディア (Windows Vista® Business) ●ダウングレード用メディア (Windows® XP Professional) ●ACアダプタ ●ACケーブル ●ウォールマウントブラグ ●マニュアル ●保証書 ●バッテリーパック63A (本体装着済み) 他	
海外保証 (制限付)		あり (3年)	
主なアプリケーション		Microsoft® Office Personal 2007 SP1 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007 SP1	

- ※1. ブレインストールされているOS、または製品に付属されているリカバリメディアで復元したOSのみサポートします。
- ※2. ビデオRAM容量はコンピュータのシステム・メモリ容量に依存します。[OSがWindows Vista®の場合] 出荷時 (システム・メモリ3GB) では、最大1,332MBまでがビデオRAMとして使用されます。[OSがWindows® XPの場合] 出荷時 (システム・メモリ3GB) では、最大1,024MBまでビデオRAMとして使用されます。
- ※3. あらかじめオンボードに1GB、1スロットに2GBのメモリが装着されています。取り付けることができるメモリ容量は最大2GBまでです。本機では最大構成のメモリを搭載しているため、メモリの増設はできません。
- ※4. TFTカラー液晶ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られております。非点灯、常時点灯などの表示 (画素) が存在することがあります (有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」です)。また、見る角度や温度変化によって色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ※5. SSD/HDDの容量は1GBを10億バイトで算出しています。システム回復オプション領域として約1.5GB、リカバリ領域として約5.7GB使用しています。システム回復オプション領域、リカバリ領域以外のすべての領域はNTFSで設定されています (Cドライブ1パーティションで設定)。[OSがWindows® XPの場合] すべての領域はNTFSで設定されています (Cドライブ1パーティションで設定)。
- ※6. バッテリー駆動中に書き込みをおこなうと、バッテリーの消耗などによっては、録画に失敗したり、映像や音が飛んだり、書き込みに失敗するおそれがあります。必ずACアダプタを接続してください。また、本ドライブは、各種ディスクの種類や特性にあった速度を選択して読み出し/書き込みをおこないます。ディスクによっては最大速度での読み出し/書き込みができない場合があります。
- ※7. 無線通信距離は、周辺の電波環境、障害物、設置環境、ソフトウェアなどにより影響を受ける場合があります。
- ※8. 5GHz帯無線LANは電波法令により屋外では使用できません。2.4GHz帯無線LANで使用できるチャンネルは1~13chです。5GHz帯無線LANはIEEE802.11a準拠、IEEE802.11n ドラフト2.0準拠 (W52/W53/W56) です。IEEE802.11n ドラフト2.0準拠のモードで通信をおこなうためには、セキュリティをWPA/WPA2(AES)に設定する必要があります。またIEEE802.11n ドラフト2.0準拠の40MHz (2チャンネル対応) での通信モードは、W52のみ対応。また、Bluetooth® と無線LANを同時に使用すると、互いの通信速度に影響を及ぼす場合があります。
- ※9. USB1.1/2.0対応。ただし、USB対応周辺機器/eSATA周辺機器すべての動作を保証するものではありません。
- ※10. 社団法人電子情報技術産業協会の「JEITA/バッテリー動作時間測定法 (Ver1.0)」 (<http://it.jeita.or.jp/mobile/index.html>)。なお、本体のみ、省電力制御あり。満充電の場合。ただし、実際の駆動時間は使用状況および設定などにより異なります。

\* 既存のインテル低電圧版に比べ、さらに電圧レベルを低下。